

評価	年齢・性別	コメント
★★★★★	20代・男性	「とにかく画質が神。拡大しても全く荒れなくて、キャラクターの肌の質感まで伝わってくるようです。特に表情の差分が豊富で、同じシチュエーションでも『こっちの表情もいいな…』なんて想像が膨らみます。これはもう、集めるしかない。完全にコレクション欲を刺激されました。」
★★★★☆	30代・女性	「セリフが一切ないのに、ここまで物語を感じさせる作品は初めてです。少女たちの不安や羞恥、期待といった感情が、表情や仕草だけで痛いほど伝わってきます。特に、クールな杏奈ちゃんが時折見せる、か細い表情の変化がたまりません。彼女たちの『その後』を想像するだけで、一晩中語れますね。」
★★★★★	40代・男性	「『身体測定』という誰もが経験するシチュエーションを、ここまで背徳的でスリリングなものに昇華させていることに驚きました。保健室の白いカーテンの向こう側を覗き見しているような感覚は、他の作品では味わえません。日常と非日常の境界線が曖昧になる、この独特的ドキドキ感が癖になります。」
★★★★☆	20代・女性	「登場する女の子たちが、みんな個性的で本当に可愛いです。私は特に、気弱そうな杏奈ちゃんが、測定を通して少しずつ変わっていく（ように見える）姿にグッときました。セリフがないからこそ、彼女たちの細かい仕草や視線の動きに注目してしまい、気づけば完全に感情移入していました。」
★★★★★	30代・男性	「最初はタイトルに惹かれて手に取りましたが、これは単なるキモノではありません。一枚一枚のイラストが芸術品の域に達している、極めてクオリティの高いイラスト集です。光の表現や構図の作り込みが素晴らしい、何度も見返してしまいます。六畠先生の他の作品も集めたくなりました。」
★★★★☆	20代・男性	「絵が綺麗なのは間違いない。ただ、やっぱり明確なストーリーがないので、人によっては少し物足りなさを感じるかもしれません。個人的には、この『余白』こそが想像力を掻き立てるポイントだと思うのですが、漫画的な起承転結を求める人には向かないかも。」
★★★★☆	40代・女性	「思春期特有の、自分の身体が変化していくことへの戸惑いや、他人と比較してしまう劣等感。そんな少女たちの織細な心理が、痛いほどリアルに描かれていると感じました。どこか懐かしく、そして少しきつい気持ちになります。ただ扇情的なだけでなく、ノスタルジーを感じさせてくれる美しい作品です。」